



2018年11月23日(金)～

2018年12月6日(木)の活動

○ 第8回 北陸観光サロン

11月27日(火) 富山市

富山県民会館にて「第8回 北陸観光サロン」を開催した。今回は中部9県にまたがる広域連携DMOである中央日本総合観光機構と初めての合同開催で、観光に携わる方々総勢100名が参加。

基調講演は、公益財団法人大阪観光局 理事長の溝畑 宏氏(元観光庁長官)が「観光立国のあるべき姿」と題して講演され「観光に携わる人は常に戦略を練り、具体的な数値目標を持ち司令塔となる気概が重要」と提言された。

また、じゃらんリサーチセンターの森戸 香奈子 研究員からは「2030年 観光の未来需要予測研究」を発表頂いた。(担当:杉山)

○ 第25回中部・近畿経産局懇談会

11月28日(水) 金沢市

金沢ニューグランドホテルにて「第25回中部・近畿経済産業局との懇談会」を開催し、中部経済産業局高橋局長、近畿経済産業局桑原総務企画部長、久和会長ほか45名が出席した。

久和会長、高橋局長、桑原部長の挨拶に続き、北経連の活動報告を行なった。

水口常任理事:「産業振興について」

江守常任理事:「国際化の促進について」

次に、中部経済産業局より「平成31年度経済産業政策の重点～地域未来牽引企業を中心に～」、近畿経済産業局より「2025年国際博覧会の開催決定について」の説明を受けた。

自由懇談では、人手不足の解消や地域間連携、女性の活躍推進、Society5.0の実現、技術・技能の伝承、産学官連携強化、ベンチャー振興、企業の国際化促進策等、活発な意見交換が行われた。

(担当:小林)

○ 平成30年度第1回国際交流推進委員会

11月30日(金) 金沢市

金沢ニューグランドホテルにて「平成30年度第1回国際交流推進委員会」と「北陸AJEC第59回企画部会」を合同開催し、国際交流推進委員会委員8名、北陸AJEC企画部会委員21名が出席した。

江守国際交流推進委員長、丸屋企画部会委員長の挨拶後、「平成30年度事業活動報告(H30/4～11)」、調査研究「北陸企業の外国人材の採用・活用」、国際交流会議開催報告及び次年度案について事務局から説明し、続いて各事項について活発な意見交換が行われた。(担当:下口)

○ 第6回関西・北陸交流会

12月3日(月) 大阪市

西日本旅客鉄道株式会社主催の関西・北陸交流会が大阪市のグランフロント大阪で開催された。

今回は北陸新幹線敦賀開業までわずか4年余を残す中、関西と北陸エリアの相互交流拡大と地域活性化に加えて、新幹線の早期大阪延伸に向けた機運醸成を目的に開催された。

来島 JR西日本社長、板崎北陸信越運輸局長、八木近畿運輸局長、西川福井県知事、松本関西経済連合会会長ほか、両地域の自治体、経済団体、観光団体などの関係者約120名が参加した。

当会からは久和会長が出席し、「2030年頃までの大阪までの早期全線開業について、強く要請している。大阪までの早期全線開業には関西での機運の高まりが不可欠であり、北陸・関西双方のすべての関係者と一致団結し、行動を起こしていきたい」と、松本関西経済連合会会長、尾崎大阪商工会議会議長、黒田関西経済同友会代表幹事とともに意見表明を行った。

その他、「海の幸・山の恵み『美食・文化回廊』～ガストロノミーツーリズムのすすめ～」をテーマにパネルディスカッションが行われた。(担当:橋本)

ホームページをご覧ください！

北陸経済連合会のホームページが見やすくなりました。

ほしい情報にすぐにアクセスできます。

スマホでも見やすい北陸経済連合会のホームページを是非ご覧ください。

<http://www.hokkeiren.gr.jp/>

○ 平成 30 年度第 1 回広域観光推進委員会

12月5日(水) 金沢市

金沢ニューグランドホテルにおいて、「平成 30 年度第 1 回広域観光推進委員会」が開催され、加藤委員長をはじめ 12 名の委員が出席した。

加藤委員長挨拶の後、「平成 30 年度事業計画の実施状況と評価・方向性」について審議し、了承された。

各委員からは、「2025 年の大阪万博開催決定や 2030 年頃までの北陸新幹線大阪までの全線開業要望などを踏まえ、京都・大阪等とのつながりを強化するためにも関西方面での観光誘客に向けた取組みを行ったらどうか」「北陸新幹線金沢開業に向けて、デザインেশョンキャンペーンを行っていたが、敦賀開業に向けても同様に実施して欲しい」など、今後の取組みについて、意見が交わされた。

その後、「日本版DMOを核としたこれからの観光振興のあり方」と題して、JTB総合研究所 主席研究員山下真輝様より、先進事例から学ぶDMOとしてのあるべき姿などの内容についてご講演をいただき、質疑応答を行った。(担当：狩野)

○ 平成 30 年度第 1 回社会基盤整備委員会

12月6日(木) 金沢市

ホテル金沢において、「平成 30 年度第 1 回社会基盤整備委員会」が開催され、光野委員長をはじめ 12 名の委員が出席した。

光野委員長の挨拶の後、「平成 30 年度事業計画の実施状況と評価・方向性」について審議し、了承された。

各委員からは、小松空港の利用状況等の現状報告や「富山高山連絡道路等の地域規格道路の整備促進についても引き続き要望していくべき」など、今後の取組みについて、意見が交わされた。

その後、『「愛知道路コンセッション株」が得た多くの知見と今後の展開』と題して、愛知道路コンセッション株式会社 代表取締役 東山 基様より、コンセッション方式による有料道路の運営についてご講演いただき、質疑応答を行った。(担当：橋本)

○ 新入会員のご紹介

〔株式会社アーバンホーム〕

代表取締役 藤井 佳代子

(業種：不動産仲介・管理)

〒921-8042

金沢市泉本町6丁目81番地1

Tel：076-241-8888 Fax：076-241-8899

※ 当連合会では、新規会員を募っております。会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声をかけていただき、ご紹介を賜れば幸いです。(Tel.076-232-0472)

今後の主な活動予定

- 12月19日(月)
講演会 「最新テクノロジーが拓く産業と地方のあるべき姿」
(一財)日本経済研究所 専務理事 鍋山 徹氏
＜場所：ANAクラウンプラザホテル金沢＞
- 1月25日(金)
新春経済懇談会
＜場所：金沢ニューグランドホテル＞
- 3月1日(金)
第26回北陸地方懇話会
＜場所：金沢ニューグランドホテル＞

お知らせ

○ 冬季の省エネルギーの取組について

経済産業省では、11月～3月において冬季の省エネルギーの取組を促進するキャンペーンへの協力を呼びかけています。下記HPをご覧ください。

<http://www.meti.go.jp/press/2018/10/20181023008/20181023008.html>

北陸シェアトップ150のご案内

北陸経済連合会では、北陸地域において、世界または日本国内で高いシェアを誇る製品を紹介した「北陸のシェアトップ100」を改訂・増補し、このほど「シェアトップ150」を発刊いたしました。本冊子は北陸地域(富山県、石川県、福井県)のものづくり企業の、世界または日本国内で高いシェアを誇る155製品(122社)をしております。今回の改訂では、AR機能を搭載し、製品の詳しい情報などを簡単にスマホで見ることができるようになりました。

本冊子を通じて、北陸の優れた製品、技術について認識を深めていただき、北陸地域の産業活性化に資するよう、PR資料として活用しております。是非ご覧ください。

<http://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/cd06810fdf02a7d39b58715283467b97.pdf>

冊子版を希望される方は事務局までお問い合わせください。